

木質バイオマス発電所が営業運転開始

(株)神鋼環境ソリューションが出資する(株)福井グリーンパワーは、2016年4月、福井県大野市において大野発電所(木質バイオマス発電設備)の営業運転を開始し、以降、大きなトラブルもなく順調に稼働しています。

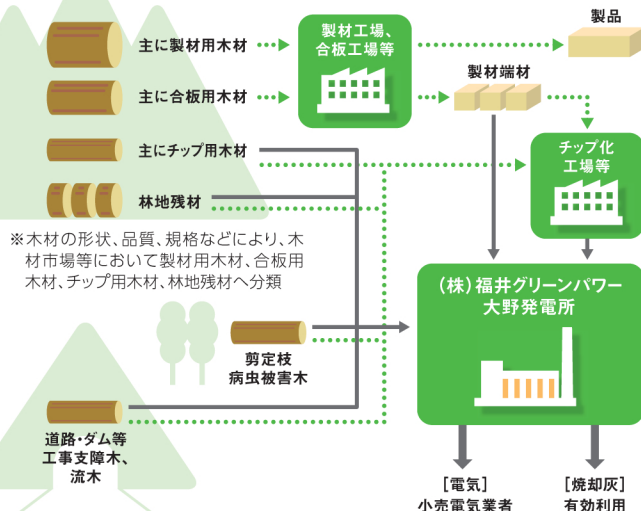
主に福井県内で発生する未使用間伐材や端残等の一般木材など年間7〜8万トンの木材を燃料として発電を行い、再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT制度)に基づき売電する事業を担います。大野発電所の発電規模は7,000kWで、これは一般家庭約1万5千世帯分に相当します。

(株)神鋼環境ソリューションと(株)福井グリーンパワーは、本事業を通じて、持続可能な森林づくりと福井県内の林業再生、並びに未利用エネルギーの有効活用による循環型社会の構築に貢献します。

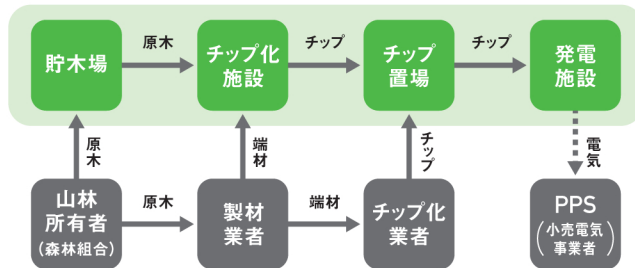


▲ 大野発電所(木質バイオマス発電設備)外観

事業スキーム



貯木から発電までの一貫体制



▲ 発電所に隣接する貯木場



▲ チップ製造施設